

おはるきよじ???

2～5歳児の会話から

【こどもの城】には、「保育クラブ」と「幼児グループ」の2つの保育プログラムがあり、2～5歳児の小さい子どもたちが毎日元気に遊んでいます。今日は、子どもたちの会話を集めてみました。大人が忘れてしまった“すなお”なものの見方や感じ方をしていたり、まわりのできごとをよく観察していたり、子どもなりに身の回りのできごとから何かを学びとろうとしている姿がうかがえます。子どもらしい“かんちがい(聞きまちがい・言いまちがい)”，大人がハッとさせられる会話など、保育スタッフが保育中に聞いたり、見たりして集めた子どもたちの会話を紹介します。「おはるきよじ」とは「こはるびより」のつもりで子どもが作った言葉です。



なんで、休んだらろう?

保育スタッフは、共通のユニホームを着て保育にあたっています。いつものスタッフが休んだとき、母親とこんな会話をしている子がいました。
 「なんで、〇〇先生休んだのかなあ」
 「なんでかな?」
 「そうだ! 服を買いにいってるんだよ」
 「なんで?」
 「いつも同じ服を着ているから!!」
 ユニホームが不思議なようです。大人は分かっています。子どもにとっては「?」なのです。

子どもの会話に“今”が見える

遊びも世相を反映しています。ままごと遊びで、ピンポンとチャイムがなって、ドアの外にいるのは一、「タッキーユビンです。サインお願いします」会話のはしびで“今”を感じさせられます。
 「わたし、お母さんやる。先生、ダディーやってね」
 ダディー役のスタッフが「おなすかいたな、ごはん作ってくれる?」というところ。
 「きょうはつくらないの、つかれちゃったから」
 「なにしたの?」
 「お買い物してきたの」
 “家来”も変わってきているようです。
 「お父さん、いっしょうけんめいに、おそうじするの」
 「わたしのババも、いっしょうけんめいに、おそうじするの」
 すると別の子が「お父さんなにもしない、遊ぶだけ」
 いろいろなお父さんがいます。でも、子どもたちはお父さん、お母さんが大好きなようです。
 「なあ、わたし、かわいい?」
 「連れて帰りたいくらい、かわいいよ」
 ニコッと笑ったあと、しばらく考えて一、
 「だめだよ、わたしババとママの宝だもん」
 こんな子もいます。
 「お父さんは、ぼくにいろいろと“めいれい”するんだ、かたすける! とか、床をそうきんでふけ! とか」
 「それで、どうするの?」
 「ちゃんと、いうことをきくよ」



「保育活動展」やま17年2月1～13日

「保育クラブ」「幼児グループ」の子どもたちが作った“作品”や“言葉”を中心に展示。子どもたちのさまざまな姿を感じ取ってください。今回のテーマは、昨年引き続き「子どももよう」です。
 ◆会場 ◆こどもの城キヤラー
 ◆開催時間 ◆(月曜日休場)
 火～金曜日 12:30～17:00
 土・日曜日、祝日 10:00～17:00



保育中のスタッフ写真。本文の子どもたちの会話とは関係ありません。

もう赤ちゃんいるのにな……

ちょっと“育のび”した会話もあります。トイレの入り口で“とうせんぼ”のいいたすらをされた二人が、便器に並んで用をたしながらの会話です。
 「〇〇くん、バナナだよな」
 「そう、ばかだね」
 「もう赤ちゃんもいるのにな、どうしてかな?」
 “赤ちゃん”というのは、弟が妹のこと。「おにいちゃんになったんだから、ばかなことしてちゃいけない」と言うことなのでしょう。
 “大人の世界”は、あこがれのようです。「どうぶつえん、楽しい?」と聞かれた〇〇君。
 「ぼくは、子ども系じゃなくて仕事系だから——子どもってどうぶつが好きでしょ、おとなは仕事系だから——ぼくは、あまりどうぶつが好きではありません」

- 大人たちの会話にも聞き耳をたてているようです。
 - 「SARSとか、インフルエンザとか、いろんなウイルスがあるよな」
 - 「知ってるよ。おにいちゃんのコンピュータがウイルスにかかって、100びきくらい減っちゃった」
 - たしかに、ウイルスつながりです。
 - あるとき、スタッフが結婚したこと
 - を伝えると一、
 - 「ぼく、けっこうしたくないな」
 - 「なぜ?」
 - 「だって、悪いおよめさんだったら、いやだもん」
- 子どもたちの会話にでてきた言葉(地名)です。どこのことか分かりますか?
 答えは下にあります。
 (1) ぼんた (2) ひんしゃく
 (3) ちんばし (4) ちんばあ
 (5) よーせ (6) あいせか
 (7) ぼりー (8) おちちのみちー
 (9) いぶる (10) ーーー

小さい子どもだから、分かりません

もちろん、子どもらしい会話もたくさんあります。
 「わたしは、足と手をつかう器だよ」
 「あたまは?」
 「あたま? あたまはつかわないの」
 質問した人が、少しいじわるだったかもしれません。否者はヘディングしないのです。
 「かききかないようにするには、どうしたらいいでしょう?」
 「くすりを飲む」
 「あたたかくする」
 「ビタミンC」
 さいごにできた答えは「とにかくバクバク食べる」
 よく食べて、よく休み、健康な生活をおくることが大切です。
 「サンタクロースは、どうして子どもにプレゼントするのでしょうか?」
 「おいかねもだから」
 「小さい子どもだから、分かりません」
 大きい大人も、分からないかもしれません。



【答え】(1) 五反田 (2) 新橋 (3) 新橋
 (4) 船場 (5) 内幸町 (6) 船場 (7) 日暮
 里 (8) 新大塚 (9) 池袋 (10) 池袋